

- 問1 南京条約によって、清がイギリスに割譲した地域を何という？
- 問2 江戸幕府において、将軍の補佐として幕政の最高責任者であった職名を何という？
- 問3 1861年に始まったアメリカ南北戦争の最中に、奴隷解放宣言を行い、国家の統一を訴えた大統領は誰？
- 問4 1854年にアメリカと開国の交渉を行い、日米和親条約を結んだ当時の日本政府を何という？
- 問5 1853年に軍艦を率いて浦賀に来航し、日本に開国を求めたアメリカの提督は誰？
- 問6 日米和親条約によって、箱館とともに開港された港を何という？
- 問7 産業革命によって発明され、黒船の動力として用いられた技術を何という？
- 問8 坂本龍馬が仲介し、1866年に薩摩藩と長州藩の間で結ばれた軍事同盟を何という？
- 問9 幕末に幕府が出した方針で、日本近海に現れる外国船に対して帰港を促すために、水と共に与えることとした資源を何という？
- 問10 幕末の開国後、アメリカをはじめとする外国と結ばれ、生糸などの輸出が始まったことで国内の物価上昇を招いた条約を何という？
- 問11 1866年、坂本龍馬の仲介によって薩長同盟を締結した、薩摩藩の指導者は誰？
- 問12 長州藩が外国艦隊の報復攻撃を受けたり、薩摩藩がイギリスとの衝突を経験したりする中で、尊王攘夷から方針を転換するきっかけとなった、長州藩を攻撃した連合艦隊を何という？
- 問13 1860年、大老の井伊直弼が水戸藩の浪士らによって江戸城桜田門外で暗殺された事件を何という？
- 問14 1864年に長州藩による外国船砲撃への報復として、イギリス・フランス・アメリカ・オランダが下関を攻撃するために編成した艦隊を何という？
- 問15 1861年からアメリカで発生した、奴隷制の是非を巡る北部と南部の内戦を何という？
- 問16 ペリー来航により崩壊した、江戸幕府が長く続けていた外交方針のことを何という？
- 問17 幕末の貿易において、国内外での銀に対する金の価格差を利用して、金が海外へ大量に流出した原因となった要素を何という？
- 問18 四国艦隊下関砲撃事件を引き起こし、幕末に尊王攘夷運動の拠点となっていた藩はどこ？
- 問19 坂本龍馬が長崎で組織した、日本初の商社といわれる組織を何という？
- 問20 安政の大獄で処罰された、長州藩出身の思想家・教育者で、松下村塾で多くの志士を育てた人物は誰？
- 問21 1853年にペリーが浦賀へ来航した際に率いてきた、当時の日本人が驚いた蒸気船などの近代的な軍艦を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 香港	香港島は、イギリスの東アジアにおける貿易と軍事の拠点としてこの条約で割譲されました。この島は後に近代的な港湾都市へと発展し、イギリスの対中進出の窓口として重要な役割を果たしました。
問2	答え 大老	大老は幕政の最高責任者であり、緊急時の意思決定を行いました。幕末には井伊直弼が就任し、朝廷の許可を得ずに日米修好通商条約を調印するなど、強権的な政治を推進しました。
問3	答え リンカーン	リンカーンは奴隷制の拡大に反対する立場から大統領に選ばれました。1861年に南北戦争が始まると、彼は1863年に奴隷解放宣言を出し、戦いの目的を単なる国家統一から人道的な奴隷解放へと広げ、戦局を有利に導きました。
問4	答え 江戸幕府	江戸幕府は、將軍を頂点とした封建制度で、中央集権的な統治を行っていました。1854年、アメリカのペリー来航を受けて日米和親条約を締結し、長い鎖国体制を終わらせました。
問5	答え ペリー	ペリーはアメリカ合衆国政府の命令を受け、4隻の蒸気船（黒船）を率いて浦賀に来航しました。大統領の親書を幕府に手渡し、開国と通商を強く要求しました。武力を背景にした圧倒的な威圧感、幕府に拒否を許さない強烈なインパクトを与えました。
問6	答え 下田	下田は現在の静岡県に位置する港町です。和親条約により、アメリカ船への燃料・食料の供給を目的として箱館とともに開港地に選ばれました。初代アメリカ総領事ハリスが滞在した玉泉寺があることで有名です。
問7	答え 蒸気機関	蒸気機関は、水を沸騰させて発生する蒸気力で機械を動かす技術です。この技術を船舶に応用したものが蒸気船であり、風の力に頼らずに航行できるため、当時の軍事力や輸送力の象徴となりました。ペリーが使用した黒船も、この蒸気機関による強力な推進力を備えていました。
問8	答え 薩長同盟	坂本龍馬や中岡慎太郎の尽力により、京都で西郷隆盛と木戸孝允が会談し、薩長同盟が成立しました。この同盟により、両藩は武器や物資の融通を行い、強力な軍事力を保持することになりました。
問9	答え 燃料	薪水給与にに基づき、幕府は日本近海に来航する外国船に対して、薪（燃料）や水、食料を供給し、穏やかに退去させることを命じました。これは、無用な軍事衝突を避け、開国要求を先延ばしにするための消極的な妥協策でした。
問10	答え 日米修好通商条約	1858年、大老の井伊直弼は朝廷の勅許を得ないまま、アメリカ総領事ハリスと日米修好通商条約を結びました。これにより函館・横浜・長崎などの開港と、治外法権の承認、関税自主権の喪失が決定しました。以後、同様の条約が英・仏・露・蘭とも結ばれ、安政の五カ国条約と呼ばれます。
問11	答え 西郷隆盛	西郷隆盛は、長州藩の木戸孝允らと密談を重ね、軍事同盟である薩長同盟を成立させました。これにより、倒幕の力は飛躍的に高まりました。彼は武力倒幕の中心人物として、その後も倒幕を強く推進しました。
問12	答え 四国連合艦隊	1864年、イギリス・フランス・アメリカ・オランダの4か国が連合艦隊を結成し、長州藩の下関の砲台を激しく攻撃しました。圧倒的な軍事力の差を目の当たりにした長州藩は、攘夷の実行が現実的ではないことを悟りました。
問13	答え 桜田門外の変	1860年、登城中だった井伊直弼が、水戸藩の浪士らによって襲撃され、殺害されました。これが桜田門外の変です。幕府の最高権力者が白昼堂々と暗殺されたことは、世間に大きな衝撃を与えました。
問14	答え 四国艦隊	1864年、イギリス・フランス・アメリカ・オランダの四か国は艦隊を編成し、下関を砲撃しました。この「四国艦隊下関砲撃事件」により、長州藩の砲台は破壊され、多額の賠償金も課せられることになりました。
問15	答え 南北戦争	1861年、リンカーンが大統領に選ばれると南部諸州が合衆国を脱退し、これに北部が反発したことで南北戦争が始まりました。奴隷制の存続を主張する南部と、廃止を求める北部の戦いは4年間に及びました。
問16	答え 鎖国	長年にわたり、外国との交流は長崎でのオランダや中国との限られた貿易のみに制限されていました。しかし、1854年の日米和親条約により、この体制は事実上終了しました。
問17	答え 金銀交換比率	当時の日本は「金：銀=1：5」程度でしたが、欧米では「1：15」程度でした。そのため、外国商人は日本へ銀を持ち込み、割安な比率で金と交換して持ち出すことで莫大な利益を得ました。この結果、日本の金が急速に海外へ流出し、幕府の財政は悪化しました。
問18	答え 長州藩	長州藩は幕府の命令に反して、関門海峡を通過する外国船を砲撃しました。これに対し、英・米・仏・蘭の四国艦隊が報復として下関を攻撃し、長州藩は敗北を喫しました。
問19	答え 龜山社中	坂本龍馬が土佐藩などを脱藩した志士たちと共に、長崎で設立したのが龜山社中です。単なる商社ではなく、薩長同盟を裏から支えるような兵器の購入や運搬、さらには海運業を担う組織として活動しました。これが、後の海援隊へと発展していくこととなります。
問20	答え 吉田松陰	吉田松陰は長州藩の教育者として、松下村塾で高杉晋作や久坂玄瑞ら、後の明治維新の中心人物となる若者たちを指導しました。幕府の条約調印を激しく批判したため、井伊直弼が行った安政の大獄によって処刑されました。
問21	答え 黒船	1853年、アメリカ東インド艦隊司令官ペリーは4隻の軍艦を率いて浦賀沖に現れました。船体が黒く塗られていたことから、当時の人々はこれらを黒船と呼びました。圧倒的な軍事力を誇示された幕府は、大きな衝撃を受けました。